

●施工前の確認

1. 給水の確認

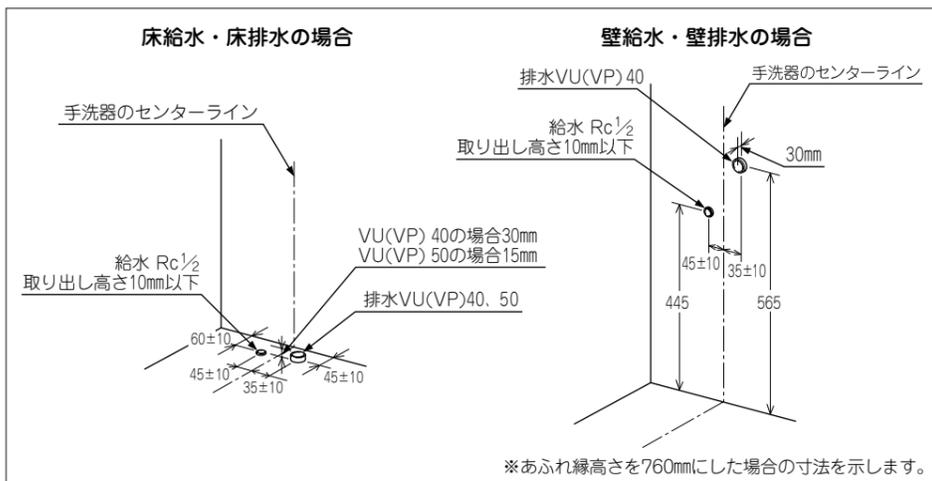
- 給水は上水道に接続してください。
※温泉水などの異物を多く含む水には使用できません。
- 商品の表面には直接工具を掛けしないでください。
※工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。
- 開梱、取付の際には商品の表面にキズを付けないように十分注意してください。
- 必ず配管中の異物を完全に洗い流してください。

●使用条件

- 給水圧力は最低必要圧力0.05MPa(最高圧力0.75MPa)です。
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁等で適正圧力(0.20~0.39MPa程度)に減圧してください。

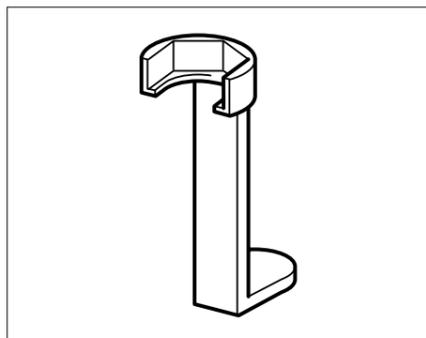
2. 取付壁の確認

- 手洗器取付け部分は、取付部厚さ50mm以上になるように補強木を設けてください。
- オプションタオル掛(KF-90)については厚み20mm以上になるように補強木を設けてください。
- 屋外や浴室など水がかかったり、湿気の多い場所には設置しないでください。
- コンクリート壁の場合は、別売のAYボルトを使用してください。
手洗器固定用：AY-44(M6×64)
固定金具用：AY-21(M4×40)
- 取付部分の奥行は75mm以上(コンクリート厚さ40mm以上)を確保してください。
- AYボルトはコンクリートブロック中空部やALC板に固定できません。
- 壁に不陸がある場合、ワッシャーやスペーサーなどを用いてフラット面を確保してください。



3. 必要な専用工具

- 水栓金具の取付けには専用工具(品番KG-1 別売)を使用してください。

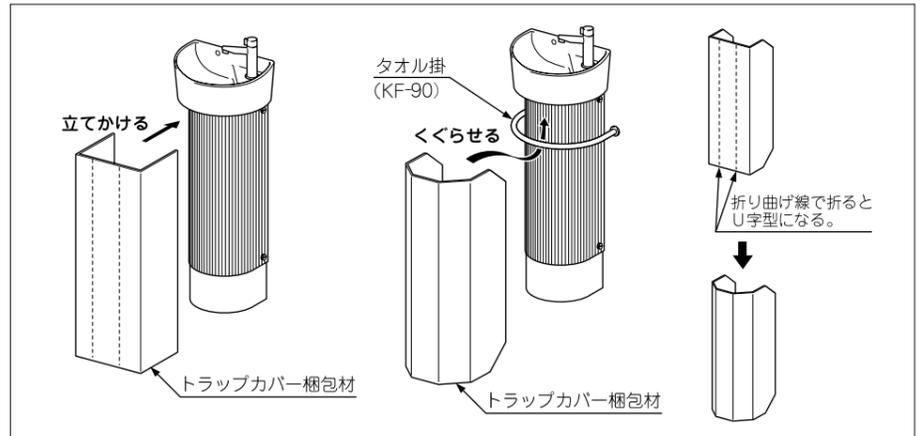


●施工前の注意

- 商品の表面には、直接工具を掛けしないでください。
工具を掛ける場合には、必ず商品に布等を当てて保護してください。
- トラップカバー表面はドライバーの柄など固いものの角部があたるとへこみが生じやすい材質です。
取付直前まで梱包箱から出して床などに放置しないようにしてください。

〔床給水・床排水の場合のみ〕

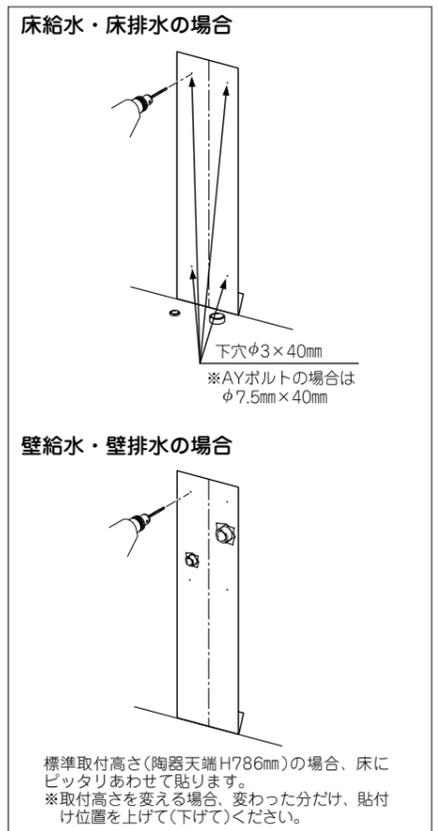
- トラップカバー梱包材は施工完了後のキズ、へこみを防止する養生カバーとして下図のように使用します。梱包材をやぶいたり、捨てたりしないようにしてください。



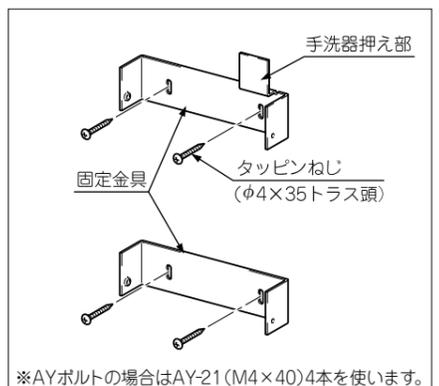
●施工方法

1. 固定金具の取付け

- (1)取付の中心位置を確認し、型紙を取付壁に貼り付けます。型紙は上下端部を折り返し、両面テープのシートをはがして貼り付けてください。
※型紙は上下を間違えないように注意してください。
※型紙はしわ、たるみのないように貼ってください。
※給排水管立ち上がりの部分がジャマな場合は、その部分に十字の切り込みを入れてから壁に貼り付けてください。
※付属のテープで貼り付けられない場合は、市販のテープで貼ってください。
- (2)型紙のマークのある位置に下穴(φ3mm×深さ30mm)をあけます。
注意 型紙の中心線と金具の中心を合わせた時、穴位置が合っていることを現物確認してください。



- (3)トラップカバー固定金具の中心位置、および左右の傾きを確認して、付属のタッピンねじで取り付けます。
注意 図のように手洗器押え部がついている固定金具の方が上になります。
また、固定金具は上下の向きを間違えないように注意してください。



※トラップカバーがつけられません。

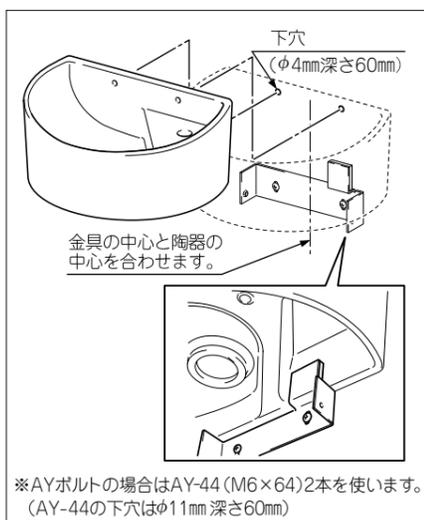
- (4)壁化粧面をキズつけないようにゆっくりテープをはがし、型紙をやぶり取ります。

施工のポイント

固定金具の取付完了後は、トラップカバーをあてがい、ネジ穴位置が合うことを確認してください。

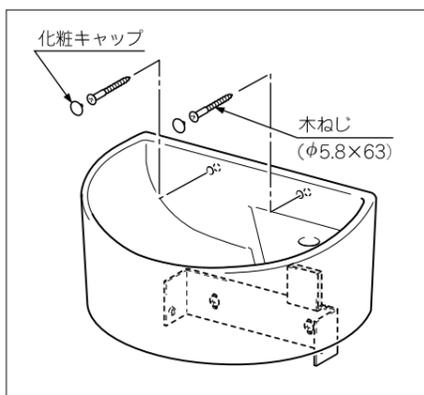
2. 手洗器の取付け

- (1)手洗器を先に取り付けた金具の上のせ、手洗器の中心および水平の度合を確認して、取付穴位置をけがきます。
- (2)手洗器を固定金具の手洗器押え部に差し込んで、固定金具の上に置きます。



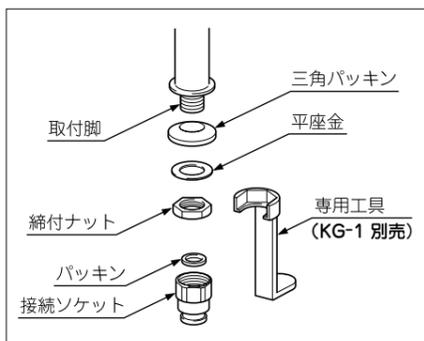
注意 ※手洗器を金具の上のせる時は、壁紙を傷つけない様に確認しながら作業してください。

- (3)手洗器を付属の木ねじ(φ5.8×63mm)で固定し、化粧キャップをのみ込みます。

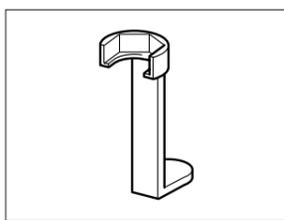


3. 水栓金具本体の取付け

- (1)取付脚についているパッキン、平座金を取り外します。
- (2)取付脚を手洗器の取付穴に挿入し、(1)で取り外した部材でしっかり固定します。



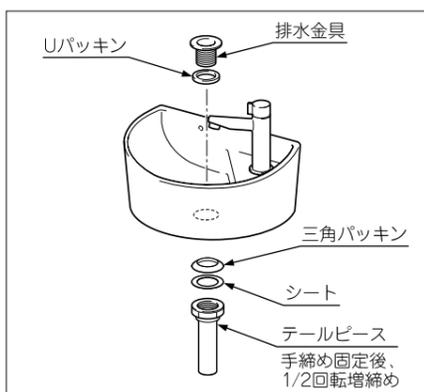
注意 締付ナット及び接続ソケットの固定には別売の専用工具(KG-1)を使用してください。



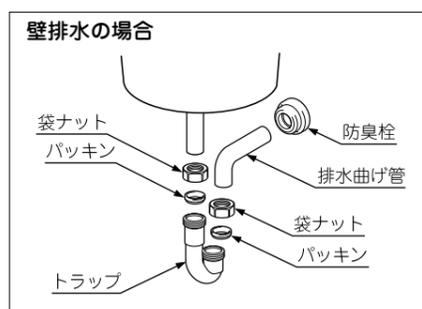
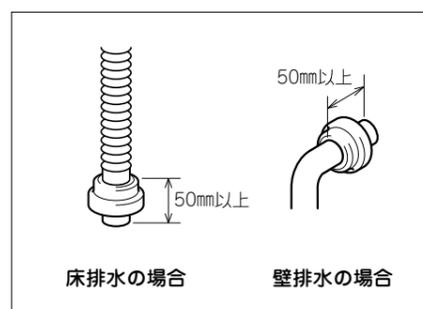
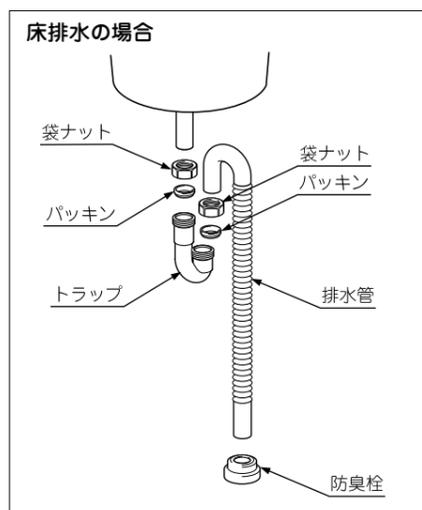
4. 排水管の取付け

- (1)手洗器に排水金具を取り付けます。テールピースは手でしっかり締め付けた後、約1/2回転増し締めします。

注意 パッキンの入れ忘れがないようにしてください。
※漏水の原因になります。



- (2)排水金具にトラップを仮付けします。
- (3)排水管に防臭栓を付け、排水配管に接続します。



- (4)トラップの向きを整え、袋ナットを手でしっかり締め付けます。

5. 給水管の取付け

- (1)給水配管に止水栓を取り付けます。
- (2)給水ホースの保護キャップを外して給水ホースを接続します。

①水栓金具に給水ホースのエルボ先端を差し込み、固定リングでとめます。

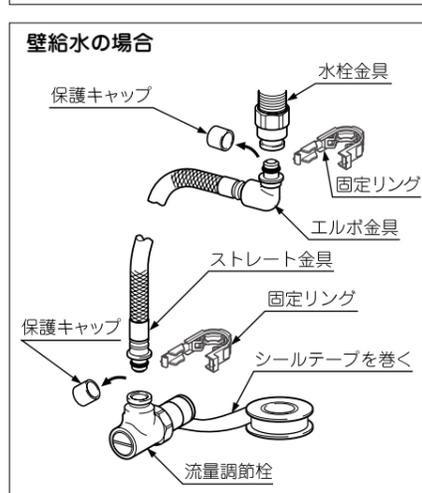
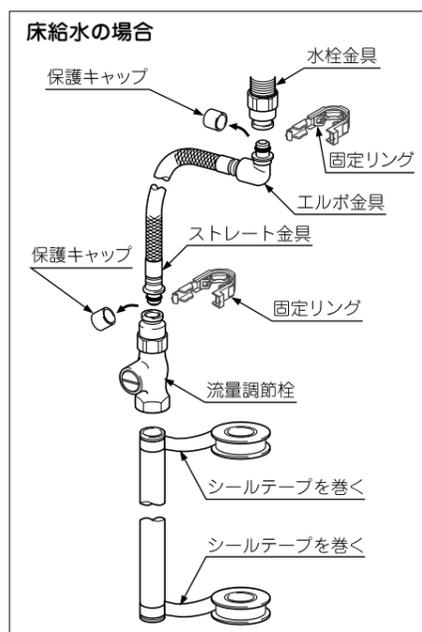
②止水栓に給水ホースのストレート側を差し込み、固定リングでとめます。

注意 固定リングは確実にはめ込んでください。
※きちんとはまっていないと漏水します。

注意 給水ホースは鋭角に曲げないでください。
※破損して漏水する恐れがあります。

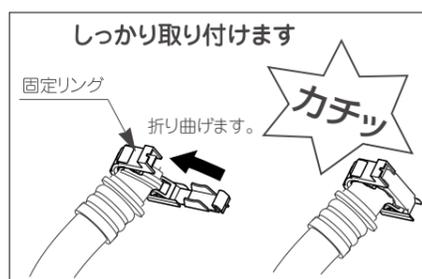
注意 ●給水ホースの保護キャップは接続直前まで外さないでください。

●Oリングに傷、ゴミかみがないようにしてください。
※漏水の原因になります。



【固定リングの取付けかた】

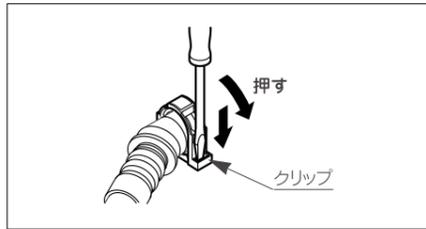
固定リングを折り曲げ、給水ホースと給水ソケットを確実に固定します。取付後に固定リングを回し、確実にはまっていることを確認してください。



注意 固定リングの先端が「カチッ」と音がするまではめ込んでください。
※きちんとはまっていないと漏水します。

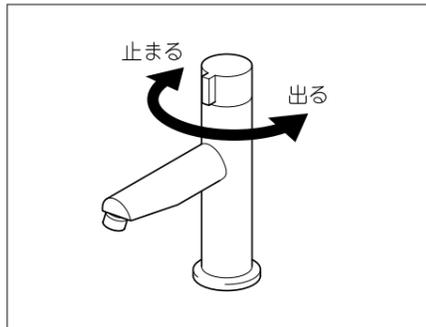
【固定リングの外しかた】

固定リングを外す際には、固定リングを指で押さえ、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方向に押すようにして外してください。



6. 吐水量、漏水、排水の確認

- (1)水栓のハンドルを操作して使用時に水が飛散しない程度に流量を調整してください。
- (2)給水から排水までの経路上、漏水がないことを確認します。



7. トラップカバーの取付け

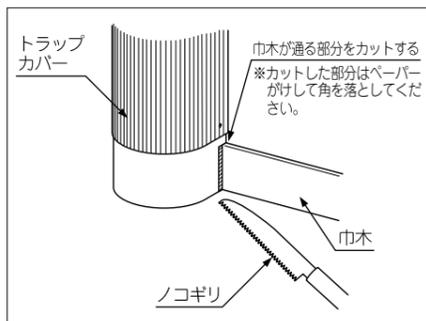
タオル掛 (KF-90) をセットで取り付ける場合は、カバー取付前に行います。タオル掛の施工方法はタオル掛同梱の施工説明書をご覧ください。

(1) [床給水・床排水の場合のみ]

建築巾木がある場合は、巾木寸法に合わせてカバー下側をノコギリでカットします。

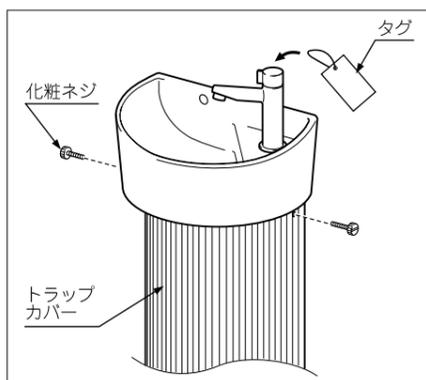
- 注意** トラップカバー切断加工の時は梱包材を下に敷くなど、直接床にねかせて作業しないようにしてください。

※キズ、へこみなど外観不良の原因となります。



- (2)トラップカバーを固定金具にあてがい同梱の化粧ネジ4本で手締めします。

- (3)流量調節栓の操作方法のタグを水栓金具に引っかけてください。

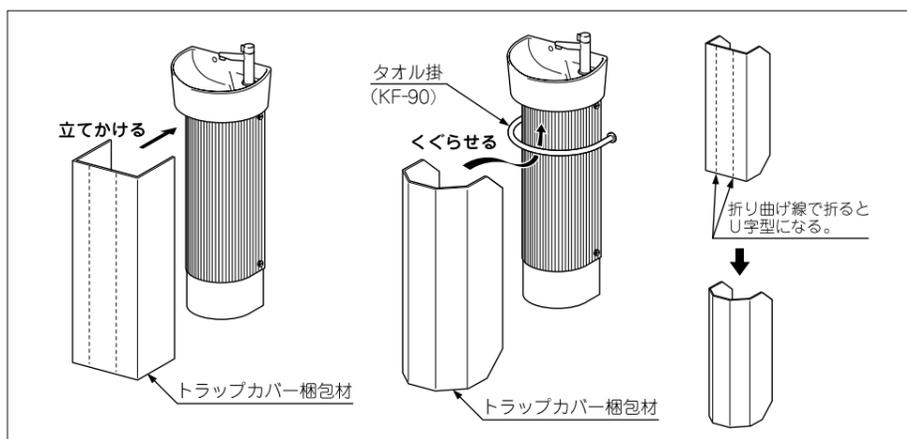


8. 施工後の確認

- (1)手洗器、水栓金具、トラップカバーの各部にガタツキがないことを確認します。

(2) [床給水・床排水の場合のみ]

施工完了後のキズ、へこみを防止するため、トラップカバー梱包材は養生カバーとして使用できます。カバーの前に立てかけてください。



- 注意** 施工完了からしばらく長期間にわたり、通水しない場合は、トラップに水を入れておいてください。

※排水から上がったガスが侵入し、カバー内部金物が錆びる恐れがあります。